

たるみず綱引フェスティバル

◎国体推進課国体推進係
☎ 32-7553



▲各チームの真剣勝負に、会場は熱い声援に包まれました。

国体競技の綱引を楽しもう！



▲国際交流ブースでは3カ国の紹介を行いました。



▲全3部門、新城小学校チームが優勝に輝きました！

たるみず綱引フェスティバルが、11月13日に垂水中央運動公園体育館で開催されました。

このフェスティバルは、来年開催される「燃ゆる感動がごしま国体」の公開競技である「綱引競技」の魅力を多くの市民に知っていただくことを目的に開催したものです。

当日は、市内の児童や家族、市内の事業所で働いている外国人の方など、19チーム110人が参加し、鹿児島県綱引連盟によるデモ試合も行われました。子どもから大人まで、力いっぱい綱を引き、真剣勝負が繰り広げられました。

今後も「燃ゆる感動がごしま国体」の成功に向け運営能力の向上に取り組んでまいります。

なお、会場では国際交流を目的に、外国人参加者の出身国について紹介するブースを設営し、各国のお茶の振舞いやポスター展示がなされ、交流の場としても賑わいました。

JALふるさとアンバサダーによる「お仕事講演」



▲講師の恒松さやかさん（左）と酒井麻衣さん（右）



▲松ヶ崎小学校での講演会の様子

垂水市は、「日本航空株式会社（以下、「JAL」という。）との連携協定（令和3年7月2日締結）に基づき、特産品の販路拡大、観光振興等について協働で取り組んでいます。

今回は、その取り組みの一端として、JALふるさとアンバサダーによる市内の児童生徒を対象とした「お仕事講演」が11月15、16、17日に5校の小学校で開催されました。

講演では、飛行機に関するクイズや飛行機から見る景色、キャビンアテンダントのお仕事の内容等について説明があり、児童たちは、楽しく学んでいる様子でした。

この取り組みは、今月も3校の小中学校で開催されます。

水産商工観光課商工業推進係 ☎内線 266

令和4年度第2回垂水市人権教育研修会



▲『誰もが幸せに生きるために～人の心に思いを馳せて～』を演題に講演している常深先生の様子。

令和4年度第2回垂水市人権教育研修会が11月21日に垂水市文化会館で開催されました。同研修会は、人権問題に対する正しい理解と認識を深め、身近な人権問題に「気づく」人権意識を身に付けることを目的としています。

今回は、鹿児島県人権同和対策課人権研修推進員の常深透先生を講師に迎え、講演をしていただきました。

参加者からは、「人権についてあらためて考える貴重な機会となった」、「もっと子どもに大好きを伝えたい」等の前向きな感想が聞かれました。

本市は今後も、お互いを尊重し、偏見や差別のない社会の実現に向けて、正しい人権教育の推進に努めてまいります。

社会教育課社会教育係 ☎ 32-0224